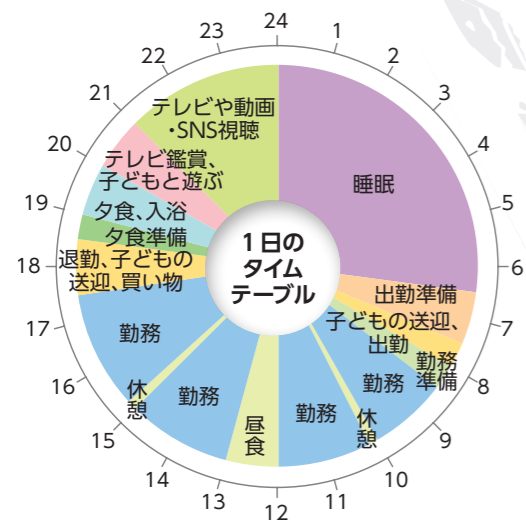


医療・福祉・観光業を陰で支える。



小さい頃、かっこいいなと思っていたバイク。一念発起して中型二輪の免許を取得し、バイクを購入しました。免許取得から1年未満なので、まだ人を乗せて走ることはできませんが、早く子どもを乗せてツーリングに出掛けたいです。当面の目標は、熊本県阿蘇市の大観峰展望所からの景色を見に行くことです。

市内でよく行くのは、牧園町にある実家の居酒屋「ちゃん」。母が作る卵焼きと唐揚げはいつ食べてもおいしくて、私にとってはおふくろの味でもあります。店の名物メニューにはもつ鍋もあるので、気兼ねなく飲み会ができるようになったら食べに来てみてください。

料理はボリュームがあるので、自宅で家族と味わうのもお薦めです。コロナ禍の今は予約があるときだけお店を開けます。持ち帰りの場合にも、事前に連絡をお願いしますね。



居酒屋 ちゃん
 ● 場所＝牧園町高千穂3878
 ● 駐車場＝あり
 ● 営業時間＝午後6時～午前3時
 ● 店休日＝不定休
 ☎＝居酒屋ちゃん ☎(78)2113

子育てに
とても理解のある
職場です。



病院や福祉施設、ホテルや旅館で浴衣といった衣類が毎日必要です。清潔な衣類を貸し出し、洗濯・消毒・補修までを行うリネンサプライ業。医療・福祉業界のシェア率が全国で1位を誇るのが、ワタキューセイモア(株)です。

社員の約8割が女性である同社は、女性検診の費用補助をはじめ、出産後1年間は紙おむつやお尻拭きを毎月支給。入社から3カ月後に有給休暇を2日付与する独自の制度など、従業員が働きやすい環境づくりに力を入れています。残業もほとんどなく、決まった



時間に退勤できるのも魅力の一つです。京都府に本社を置く同社は、全国に100を超える支店や工場、営業所を構えます。県内四つある拠点の一つが牧園町にある九州支店霧島工場で、主に県内のホテルや旅館などにシーツや浴衣などを提供しています。

霧島工場で製品の仕上げ・仕分け作業を担当するホーフ班で働くのが、入社5年目の溝口美妃さん(35)です。「子育てしながらでも働きやすいような職場を探していた時、ここなら両立できそうだったので決めました。面接で子育て中の女性も多いと聞き、安心してできました」と振り返ります。

同社では通常、希望や適性のある班に分けられた後は、班を移ることはありません。「複数の業務ができる人材が必要」という工場長の意向から、当初タオル班だった溝口さんは2年目にホーフ班に移ります。「いろいろな業務をやってみたいという気持ちと、班の垣根を超えて助け合おうことができたらいいなと思っていたので、工場長には感謝しています。それが自信にもつながりましたね」と溝口さんは話します。

「先輩・後輩ママがたくさんいるので、仕事だけでなく子育てに関する相談もしやすい職場です。夏場は1日1本アイスがもらえる制度もあり、ここで働くのが楽しみになってきますよ」

霧島市にはたくさんの企業があり、そこで多くの若者が生き生きと働いています。このコーナーでは、そんな企業や若者の暮らしを紹介します。第44回は、ワタキューセイモア株式会社九州支店霧島工場の溝口美妃さん(35)です。就職を控える生徒や学生の皆さん、ぜひ霧島市で働き・暮らすという未来を描いてみませんか。

ワタキューセイモア株式会社 九州支店霧島工場

ON

取材協力企業
ワタキューセイモア株式会社 九州支店霧島工場
 牧園町高千穂3730-154 ☎0995(78)2905
<http://www.watakyu.co.jp>

代表者：村田 清和
 創 業：明治5年10月
 資本金：4,850万円
 売上高：1,528億円(令和2年6月期)

従業員数(男/女)：58人(18人/40人)
 平均年齢：39.8歳
 有給休暇の平均取得日数：7日/年
 月平均残業時間：0時間
 育休取得者数(男/女)：1人(0人/1人、令和2年度)

初任給：15万～18.6万円
 採用実績(新卒/中途)：2人(1人/1人、令和元年度)
 勤務時間：午前8時30分～午後5時30分/休憩80分(年間休日105日)



市ホームページで、このコーナーのバックナンバーをご覧いただけます。